

**canicula**, ae, f. *dim.* [canis] 1 (動) 小イヌ(雌犬)。2 (天) 天狼星。  
**caniculāris**, e, *adj.* [canicula] 土用の。  
 『*caniculares dies* または *caniculares* 土用。』  
**caniculārium**, i, n. [canicula] 冬至, 夏至。  
**Cānidia**, ae, f. ある被解放自由女の名, Horatius に愛されたが, 後に軽蔑せられた。  
**Cānidius**, i, m. ローマ人の氏族名。  
**cāni-ficō**, āre, v. a. [canus + facio] 灰色にする。 「形の。」  
**cani-fōrmis**, e, *adj.* [canis + forma] 犬  
**canina**, ae, f. (sc. caro), [canis] 犬肉。  
**Caniniānus**, a, um, *adj.* [Caninius] Caninius の。  
**Caninius**, i, m. ローマ人の氏族名。  
**caninus**, a, um, *adj.* [canis] 1 犬の。2 かみつく, かみつくような。  
**canipa**, ae, f. 果物かご。  
**canis**, is, *comm.* 1 (動) イヌ(犬)。2 恥知らずの人。3 追従者, 手下。4 (動) 海豹。5 犬(星)座。6 (さいころ遊びの) 最も不利な投げ(3個のさいころを投げて, 3個または2個が同点の時)。  
**canistra**, ōrum, n. *pl.* = canistrum。  
**canistrum**, i, n. アシ製のかご(果物, 花などを入れるための)。 「色の髪。」  
**cānitēs**, ēi, f. [canus] 1 灰白色。2 灰白  
**cānitūdō**, dinis, f. [canus] 白髪。  
**canna**<sup>1</sup>, ae, f. 1 (植) アシ(蘆)。2 蘆笛。  
**canna**<sup>2</sup>, ae, f. 鐘。  
**Canna**<sup>3</sup>, ae, m. Apulia の川 (= Aufidus)。  
**cannaba** = canava。  
**cannabaceus**, a, um, *adj.* [cannabetum]  
**cannabētum**, i, n. 麻烟。 「麻の。」  
**cannabis**, is, f. (植) (ア)麻。  
**cannaceae**, ārum, f. *pl.* (植) ダンドク科。  
**Cannae**, ārum, f. *pl.* Apulia 地方の村, Aufidus 河辺にある。Hannibal がローマ人を大破したことで有名な古戦場 (A.C. 216)。  
**Cannēnsis**, e, *adj.* [Cannae] Cannae の。  
**Canninefātēs**, um, m. *pl.* Batavia 半島に住む一種族。  
**canō**, ere, cecini, cantum [cantātum], v. n., v. a. (*intrans*) 1 音楽的にひびく, 調和して鳴りひびく。2 歌う, 鳴く, 奏する。3 響き出す, ひびきわたる。4 ある楽器を (*abl.*) 奏する, 吹き鳴らす。『*receptui* ~ 退却らっばを吹く。 (*trans.*) 5 ひびかす。6 唱歌する, 歌にする, 吟ずる。7 たたえる, 賛美する。8 予言する (alqd; *acc. c. inf.*)。9 『*bellicum* (*classicum, signum*) ~ 信号する, 合図する, 開始を告げる。』  
**canoidei**, ōrum, m. *pl.* (動) 硬鱗類。  
**canōn**, onis, m. 1 規矩, 規範, 規準。2 表。『~ *sanctorum* 聖者(とされた者)の表。3 地租。4 永代借地料。 「nonica ratio。」  
**canonica**, ōrum, n. *pl.* [canonicus] = **canonicālis**, e, *adj.* [canon] 1 正經の。2

寺院規則の。3 本山僧会員の。  
**cononicāria**, ae, f. 正稅規の徴収。  
**canonicārius**, i, m. 收稅吏。 「職。」  
**canonicātus**, ūs, m. [canon] 本山僧会員  
**canonicē**, *adv.* [canonicus] 規則的に, 法典(聖會法)によって。  
**canonici**, ōrum, m. *pl.* カノニク団。  
**canonicus**<sup>1</sup>, a, um, *adj.* 1 芸術(學術)の法則に一致した, 合法的な。『*canonica ratio* 理論。2 年稅の, 聖會法による。』**jus canonicum** 聖會法。  
**canonicus**<sup>2</sup>, i, m. [canonicus<sup>1</sup>] 1 修道者, 司教參事會員。2 **canonici**, m. *pl.* 理論家。  
**canonisatiō**, ōnis, f. 祝聖式。  
**canonissae**, ārum, f. *pl.* カノニク婦人団。  
**canonista**, ae, m. [canon] 寺院法の学者。  
**canonizatiō** = canonisatio。  
**Canōpēus**, a, um, *adj.* [Canopus] = **Canopicus**, a, um, *adj.* [Canopus] Canopicus の。 「pus の。」  
**Canōpitēs**, ae, m. [Canopus] Canopus 人。  
**Canōpus**, i, m. 下部エジプトの町, Nilus 川の西河口にある。  
**canor**, ōris, m. [cano] 歌, 響。  
**canōrē**, *adv.* [canorus] 調子よく, 音楽的に。  
**canōrum**, i, n. [canorus] 佳調。  
**canōrus**, a, um, *adj.* [canor] 1 歌っている, ひびく, 鳴りひびく。2 調べのよい, 音楽的な。  
**cānōsus**, a, um, *adj.* [canus] 白髪に覆われ  
**Cantaber**, bri, m. Cantabria 人。 「した。」  
**cantābilis**, e, *adj.* [canto] 頌詩を受ける価値のある, 稱賛される。  
**cantabrārius**, i, m. [cantabrum] 旗手。  
**Cantābria**, ae, f. Hispania の西北にある一州。 「Cantabria の。」  
**Cantābricus**, a, um, *adj.* [Cantabria]  
**cantabriēs**, ēi, f. (医) 糠糝疹, 鱗屑疹。  
**cantabrum**, i, n. 1 糠(糝)。2 旗。  
**cantāmen**, minis, n. [canto] 呪文。  
**cantātiō**, ōnis, f. [canto] 歌。 「術師。」  
**cantātor**, ōris, m. [canto] 1 歌い手。2 妖  
**cantātrix**, icis, f. [cantator] 歌妓。  
**cantātus**<sup>1</sup> = cantus<sup>1</sup>。  
**cantātus**<sup>2</sup>, ūs, m. [canto] 歌。  
**canterinus**, a, um, *adj.* [canterius] 去勢馬の, 馬の。  
**canteriūs**, i, m. 去勢した雄馬, 駕馬, 駄馬。  
**cantharis**, idis, f. 1 (植) アオハシヨウ, ハシヨウ。2 麦虫。3 (医) カンタリス(劇)。  
**cantharum**, i, n. = cantharus。  
**cantharus**, i, m. (取手付きの) 大杯。  
**cantherinus** = canterinus。  
**cantheriolus**, i, m. 樹嚢, 添木。  
**canthērius** = canterius。  
**canthus**, i, m. (医) 眼眦, まなじり。  
**canticulum**, i, n. *dim.* [canticum] 小歌, 小曲。

**canticum**, i, n. [cantus] 1 独白, 韻文の独吟, 独唱。2 歌, 歌謡。3 合唱(曲)。4 諷刺文, 落首。  
**canticus**, a, um, *adj.* [cantus] 音楽の。  
**cantilātrix** = cantatrix。  
**cantilēna**, ae, f. [cantus] 古びた歌, 古臭い曲。 「的な。」  
**cantilēnōsus**, a, um, *adj.* [cantilena] 詩  
**cantilō**, āre, āvi, ātum, v. n. [canto] 声をふるわせて歌う, 低吟する。 「魔法の歌。」  
**cantiō**, ōnis, f. [cano] 1 歌。2 呪文(歌),  
**cantiō**, āre, āvi, ātum, v. n., v. a. [canto] しばしば(繰り返して)歌う。 「Kent)。」  
**Cantiūm**, i, n. Britannia の東南の一州(現 **cantiuncula**, ae, f. *dim.* [cantiō] 小歌,  
**cantizō**, āre, v. a. 歌う。 「小曲。」  
**cantō**, āre, āvi, ātum, v. a., v. n. [cano] 1 = cano。2 呪文をとええる。3 魔法にかける, 加持(禁圧)する (alqd)。  
**cantor**, ōris, m. [cano] 1 歌う人。2 俳優。3 堅琴弾き。4 追従者。  
**cantōria**, ae, f. [canto] 音楽学校。  
**cantrix**, icis, f. [cantor] 歌う人(女)。  
**cantus**<sup>1</sup>, a, um, p. p. [cano]。  
**cantus**<sup>2</sup>, ūs, m. [cano] 1 歌曲。2 (鳥など) 鳴くこと, 鳴く声。3 音楽, 調子, 響。4 呪文, 魔法。5 予言。  
**canua**, ae, f. かご。  
**Canulēius**, i, m. ローマ人の氏族名。  
**canum**, i, n. = canua。  
**cānus**, a, um, *adj.* 1 灰色の, 白い。2 老いた, 尊い, 神々しい。  
**Canusinus**<sup>1</sup>, a, um, *adj.* [Canusium] Canusium の。 「人。」  
**Canusinus**<sup>2</sup>, i, m. [Canusinus<sup>1</sup>] Canusium  
**Canusium**, i, n. Apulia の町(現 Canosa)。  
**capābilis**, e, *adj.* [capax] 受け容れられる, 包容しうる。  
**capācitas**, ātis, f. [capax] 1 余裕, 大きさ, 広さ, 容量。2 取得能力, 受贈能力。3 理解力。  
**Capaneus**, i, m. Adrustus 王たちとともに Thebae 市を攻めた七将の一人。  
**capāx**, ācis, *adj.* [capax] 1 広い, 広大な。2 よくはいる, 入れやすい。3 感じやすい, 敏感な, 適した, 才能ある (ad alqd; *gen.*)。  
**capēdō**, dinis, f. [capis] 供物皿(鉢)。  
**capēduncula**, ae, f. *dim.* [capedo] 小さい(軽便な)供物皿(鉢)。 「ギ。」  
**capella**<sup>1</sup>, ae, f. *dim.* [caper] (動) (小)雌ヤ  
**capella**<sup>2</sup>, ae, m. ローマの多くの氏族が持つて **capella**<sup>3</sup> = cappella。 「した家族名。」  
**capellānus**, i, m. [capella] 助司祭。  
**capellānus**, a, um, *adj.* [capella] ヤギの。  
**capellus**, i, m. *dim.* [caper] (動) 子ヤギ。  
**Capēna**<sup>1</sup>, ae, f. Etruria の古い町。  
**Capēna**<sup>2</sup>, ae, f. [sc. porta], ローマの一城門で, Via Appia の起点。

**Capēnās**<sup>1</sup>, ātis, *adj.* [Capena] Capena の。  
**Capēnās**<sup>2</sup>, ātis, m. [Capenas<sup>1</sup>] Capena 人。  
**Capēnus**, a, um, *adj.* [Capena] Capena の。  
 『*Porta Capena* ローマ市の西南門。』  
**caper**, pri, m. 1 (動) 雄ヤギ。2 ヤギの臭み,  
**capere**, *inf.* [capio]。 「汗の臭み。」  
**caperō**, āre, āvi, ātum, v. a., v. n. [caper] しわが寄る, しなむ。  
**capessitus**, a, um, p. p. [capesso]。  
**capessivī**, pf. [capesso]。  
**capessō**, ere, pessivī, pessitum, v. a. [capio] 1 捕える, しっかりとつかむ (alqd)。2 自分のもとする。3 関係する, かかわる, 引き受ける (alqd)。4 取る。『*viam* ~ 道を取る。』**rem publicam** ~ 政事生活に入る。5 ... に向かって努力する, 達しようとする, 急ぎ行く, 向かい進む (alqd)。  
**Capetus**, i, m. Alba の伝説上の王。  
**Caphāreus**<sup>1</sup>, i, m. Euboea 島の南海岸にある岩の多い岬, ここでギリシア船艦は Troja よりの帰航の際に難破した。  
**Caphāreus**<sup>2</sup>, a, um, *adj.* [Caphareus<sup>1</sup>] Caphareus の。  
**Caphēreus** = Caphareus<sup>1</sup>。  
**capillāgō**, ginis, f. [capillus] 髪。  
**capillāmentum**, i, n. [capillus] 1 鬘(髻)。2 根毛(植物の)。 「用の。」  
**capillāre**, ris, n. [capillaris] ポマード(頭髮  
**capillāris**, e, *adj.* [capillus] 1 髪, 髪の毛のような。2 (植) 『~ *herba* 石長生(ハンネ草属)。  
**capillāritās**, ātis, f. [capillaris] 毛細, 毛細管現象。 「う。」  
**capillāscō**, ere, v. a. [capillus] 髪毛で覆  
**capillātiō**, ōnis, f. [capillus] 1 毛髪。2 (医) 毛髪混尿症。  
**capillātura**, ae, f. [capillus] 毛髪。  
**capillātus**, a, um, *adj.* [capillus] 毛髪のある, 髪長い。  
**capillicium**, i, n. [capillus] 1 毛髪, 頭髮。2 細毛体。 「物の毛。」  
**capillus**, i, m. [caput] 1 頭髮, 髻毛。2 (動  
**capio**<sup>1</sup>, pere, cēpi, captum, v. a. 1 捕える, 取る, つかむ (alqm, alqd)。『*arma* ~ 武器を取って起つ。2 (場所を) 占める。3 達する, 到る (alqd)。 *portum* ~。4 (敵意をもつて) 取り去る, 略取する, (ある物を) 捕獲する, (人を) 捕縛する, とりこにする, (物を) 拿捕する, 略奪する。5 (ある物を) うる, 獲得する (alqd)。『*gloriam virtutibus* ~ 勇氣(徳)により名声を博す。6 (ある仕事を) 引き受ける, (地位・職につく), 取りかかる。』**fugam** ~ 逃げる。『*consilium* ~ 計画を立てる。7 ある人の心を捕える, 魅する, 引きつける。 *alqm sua humanitate* ~。8 迷わす, 誘惑する。 *alqm blanditiis*. (*pass.*) 『*capī alqa re* ある物にまどわされる, 引かれる, だまされる。9 (ある運命・境遇またはある気分が) 襲う, 占める。 *senatum metus cepit*. 10 (*pass.*) 『*capī alqa re* (肉